

おおむら

8月中旬号

No. 581

発行所/大村市役所
郵便番号 856

編集人/総務課長 土井音之助
印刷所/九州凸版(株)

財 政 事 情
説 明 書 号
特 別 号

財政事情説明書

大村市告示 第56号

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条の定めるところにより、大村市の財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和44年6月1日

大村市長 松本 寛一

〔まえがき〕

今回の財政事情説明書では昭和43年度下半期(43.10.1~44.3.31)の財政状況と、昭和44年度当初予算の概要についてお知らせします。

最近における地方財政の状況はその収支においては若干の改善がみられるものの、財政構造をみれば、なお財政の弾力性は極めて乏しく、又一方、諸物価の高騰、人件費、扶助費等の義務的経費の増嵩など財政需要は著しく増加し、財政規模は年々増加の一途をたどっている実情です。そこで昭和44年度は、当市の特性に応じて地域づくりの事業を計画的に実施することを重点とし財政運営の効率化と行財政の簡素合理化に意を用いるとともに、財源の確保に努め、あくまで健全財政を堅持すべく一段の努力をいたす所存でありますので、今後とも市政の運営にご理解をいただき、市政発展のために一層のご協力をお願いいたします。

昭和43年度一般会計予算と執行状況

(44.3.31現在) (単位千円)

歳入科目	予 算 額			予算構成比 (%)	収入済額	歳入割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 市 税	337,499	14,092	351,591	20.7	356,292	101.3
2. 自動車取得税交付金	1	9,017	9,018	0.5	5,909	65.5
3. 国有提供施設等所在市助成交付金	4,284	200	4,484	0.3	4,484	100.0
4. 地方交付税	321,395	61,778	383,173	22.6	383,173	100.0
5. 交通安全対策特別交付金	1	1,691	1,692	0.1	1,692	100.0
6. 分担金及び負担金	4,263	3,310	7,573	0.4	5,169	68.3
7. 使用料及び手数料	38,722	1,051	39,773	2.3	38,902	97.8
8. 国庫支出金	386,689	41,903	428,592	25.2	396,014	92.4
9. 県支出金	35,997	13,403	49,400	2.9	28,929	58.6
10. 財産収入	5,933	6,806	12,739	0.8	12,897	101.2
11. 寄附金	2,082	671	2,753	0.2	2,381	86.5
12. 繰入金	1	—	1	—	—	—
13. 繰越金	1	18,739	18,740	1.1	18,740	100.0
14. 諸収入	248,916	73,385	322,281	19.0	301,290	93.5
15. 市債	39,501	26,699	66,200	3.9	5,700	8.6
合 計	1,425,285	272,725	1,698,010	100.0	1,561,572	92.0

歳出科目	予 算 額			予算構成比 (%)	支出済額	歳出割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 議 会 費	28,009	△ 154	27,855	1.7	27,498	98.7
2. 総 務 費	221,876	70,850	292,726	17.2	279,762	95.6
3. 民 生 費	391,468	41,256	432,724	25.5	425,543	98.3
4. 衛 生 費	49,617	8,196	57,813	3.4	54,689	94.6
5. 労 働 費	43,136	10,290	53,426	3.2	49,957	93.5
6. 農 林 水 産 費	128,456	21,301	149,757	8.8	119,265	79.6
7. 商 工 費	41,831	2,708	44,539	2.6	43,713	98.1
8. 土 木 費	195,966	67,751	263,717	15.5	202,182	76.7
9. 消 防 費	38,186	5,885	44,071	2.6	41,543	94.3
10. 教 育 費	168,398	20,174	188,572	11.1	177,306	94.0
11. 災 害 復 旧 費	5,495	17,054	22,549	1.3	6,575	39.2
12. 公 債 費	109,241	8,848	118,089	7.0	117,960	99.9
13. 諸 支 出 金	1	—	1	—	—	—
14. 予 備 費	3,605	△ 1,434	2,171	0.1	—	—
合 計	1,425,285	272,725	1,698,010	100.0	1,545,993	91.0

昭和43年度特別会計予算と執行状況 (44.3.31現在) (単位千円)

会 計 別	予 算 額			収入済額 (A)	収入割合 (%)	支出済額 (B)	支出割合 (%)	差 引 (A) - (B)
	当 初	補 正	現 計					
国民健康保険事業	237,760	30,307	268,067	206,695	77.1	220,249	82.2	△13,554
と 畜 場 事 業	1,100	233	1,333	1,187	89.0	1,041	78.1	146
住宅団地造成事業	—	48,900	48,900	18,400	37.6	4,900	10.0	13,500
計	238,860	79,440	318,300	226,282	71.1	226,190	71.1	92

一時借入金しらべ (自43.10.1~至44.3.31)

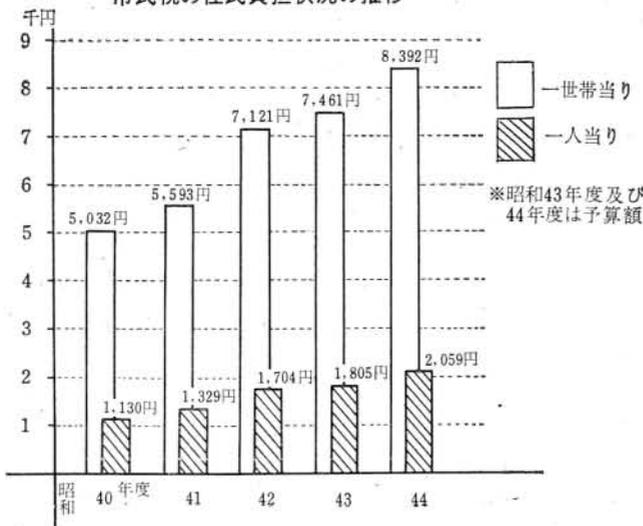
借入年月日	借 入 先	借入金額	利 率	償 還 年 月 日
44. 1. 21	企業会計 (ポート)	20,000 ^{千円}	日歩 7厘	44. 3. 31
44. 2. 10	"	15,000	" "	44. 3. 31
44. 2. 21	"	25,000	" "	44. 3. 31
44. 2. 25	"	16,000	" "	44. 3. 5
44. 3. 20	"	10,000	" "	44. 3. 31

市 債 の 状 況

44.3.31現在 (人口 55,893 世帯 13,665)

目 的 別	昭和43年度末現在高 千円	市 民 負 担 額	
		一 人 当 り 円	一 世 帯 当 り 円
1. 普 通 債	628,695	11,288	46,007
庁 舎	100,035	1,796	7,320
土 木	123,082	2,210	9,007
農 林 水 産	11,475	206	839
教 育	232,456	4,173	17,011
公 營 住 宅	65,879	1,182	4,821
民 生	2,386	42	174
保 健 衛 生	55,871	1,003	4,088
消 防 庁 舎	13,394	240	980
改 良 住 宅	24,117	433	1,764
2. 災 害 復 旧 債	91,361	1,640	6,684
土 木	64,787	1,163	4,741
農 林 水 産	18,181	326	1,330
文 教 施 設	8,393	150	612
3. そ の 他	198,654	3,566	14,537
転 貸 債	2,181	39	159
退 職 手 当 債	8,037	144	588
公 有 林	17,700	317	1,295
併 存 住 宅	899	16	65
消 防	7,076	127	517
市 民 税 減 税 補 て ん 債	29,394	527	2,151
市 民 会 館 建 設 債	102,567	1,841	7,505
国 体 施 設	24,000	430	1,756
救 農 土 木	6,800	122	497
合 計	918,710	16,495	67,230

市民税の住民負担状況の推移



市有財産総括表 (44.3.31現在)

種 別	数 量	価 格 円
1. 施設敷地	1,177.354.00㎡	1,612,855,044
2. 建 物	97,459.97㎡	1,927,080,698
3. 工 作 物	43件	161,148,095
4. 車 輛	103台	13,980,265
5. 機 械 器 具	90台	10,440,653
6. 山林その他	5,731.866.07㎡	415,844,238
7. 基 金	2件	10,620,471
8. 出 資 金	10件	11,664,000
9. 財 産 権	1件	7,000
合 計		4,163,640,464

※ 6.山林その他には立木及び溜池、雑種地を含む。

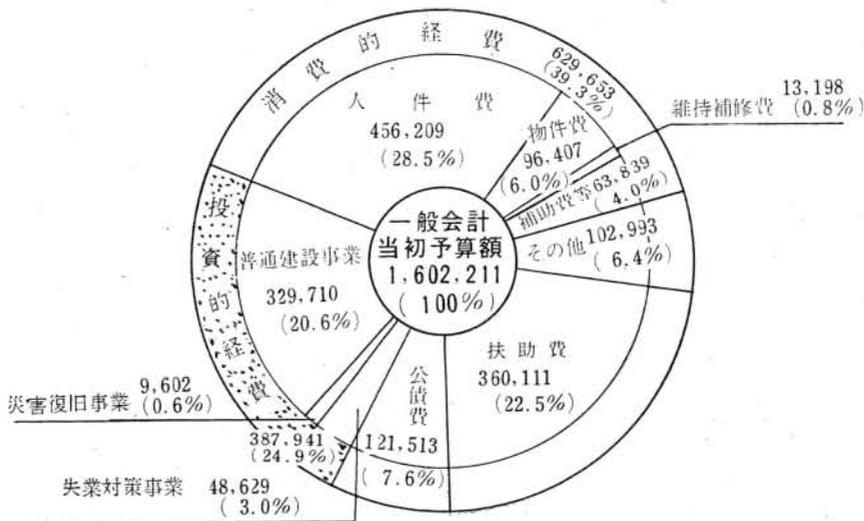
昭和44年度一般会計当初予算

(単位千円)

歳入科目	予算額	構成比(%)	歳出科目	予算額	構成比(%)
1. 市 税	378,322	23.6	1. 議 会 費	28,347	1.8
2. 自動車取得税交付金	10,350	0.6	2. 総 務 費	274,887	17.2
3. 国有提供施設等 所在市助成交付金	4,484	0.3	3. 民 生 費	436,326	27.2
4. 地 方 交 付 税	367,378	22.9	4. 衛 生 費	53,608	3.4
5. 交通安全対策特別交付金	1,692	0.1	5. 労 働 費	48,629	3.0
6. 分担金及び負担金	6,726	0.4	6. 農 林 水 産 業 費	96,214	6.0
7. 使用料及び手数料	43,899	2.7	7. 商 工 費	48,425	3.0
8. 国 庫 支 出 金	419,401	26.2	8. 土 木 費	221,707	13.8
9. 県 支 出 金	35,854	2.2	9. 消 防 費	41,046	2.6
10. 財 産 収 入	4,322	0.3	10. 教 育 費	220,098	13.7
11. 寄 附 金	2,182	0.2	11. 災 害 復 旧 費	9,602	0.6
12. 繰 入 金	1	—	12. 公 債 費	121,513	7.6
13. 繰 越 金	1	—	13. 諸 支 出 金	1	—
14. 諸 収 入	267,898	16.7	14. 予 備 費	1,808	0.1
15. 市 債	60,701	3.8			
合 計	1,602,211	100.0	合 計	1,602,211	100.0

昭和44年度一般会計
当初予算の歳出の部
を分析しますと右の
表のようになります。

(単位千円)



会 計 別	昭和44年度予算	昭和43年度予算	増 減 (△)
国民健康保険事業費	296,647	237,760	58,887
と 畜 場 事 業 費	1,099	1,100	△ 1
住宅団地造成事業費	37,501	48,900	△ 11,399
合 計	335,247	287,760	47,487

※ 住宅団地造成事業費特別会計は昭和43年12月に設置されたもので、土地を買収し住宅団地等に使用するもの。

業務状況等説明書

大村市告示 第57号

市立病院

地方公営企業法第40条の2第1項、並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条、第3条の定めるところにより、昭和43年度後期分(昭和43年10月1日から昭和44年3月31日まで)の市立病院事業、市モーターボート競走事業、及び市水道事業の動向及び財政事情をつぎのとおり公表します。

1. 事業の概要

昭和43年度下半期における入院及び外来の患者数は別表1のとおりであり、前年度同期に比べ、入院患者数において3.6%(延1,458人)の増、外来患者数において13.7%(延5,880人)の増となっております。

施設、設備の整備につきましては、病室、病理検査室及び材料室を増築するとともに、重症患者、産婦、未熟児の治療効果に万全を期するため手術室に酸素、笑気、吸引装置を、外科病棟(救急、重症患者病室)、分娩室、未熟児室に酸素、吸引装置を配管設備し、並びに臨床用分娩監視装置を整備したほか、オートクレーブ(ハイスピード型)等その他検査測定機器を整備し診療設備の充実強化に努めております。また、事務室を増築し、院内の諸会議会合等の施設として集会室を新築しました。

2 経理の概要

下半期における経理の状況は、別表2のとおりであります。その概要は、次のとおりであり、昭和39年4月企業会計発足以来初めて14,451,668円の純損失が生じました。

収益的収入	309,335,869 円
収益的支出	323,787,537 円
差引純損失	△ 14,451,668 円

資本的収入	40,090,000 円
資本的支出	49,097,710 円
差引不足額	△ 9,007,710 円

3. 企業債及び一時借入金の現在高

下半期において35,000千円の企業債をおこし、本年度3月末の企業債の現在高は、別表3のとおりであり、また、本年度3月末における一時借入金の現在高は、別表4のとおりであります。なお、本年度中に支払済の企業債償還利息は1,718,172円、一時借入金利息は4,098,090円となっております。

4. 昭和44年度予算の概要

昭和44年度におきましては、医療要員の確保と診療施設、設備等の合理的充実整備を促進することとしておりますが、当年度当初予算の概要は、次のとおりであります。

収益的収入	314,808 千円
収益的支出	314,808 千円
差引	0 千円
資本的収入	10,501 千円
資本的支出	17,563 千円
差引不足額	△ 7,102 千円

別表1 入院外来患者数調

月別	本 院		三浦診療所
	入院患者 延人員	外来患者 延人員	外来患者 延人員
10月	6,644 人	8,914 人	311 人
11月	6,971	8,322	362
12月	6,740	8,031	225
1月	7,094	7,327	225
2月	6,863	7,535	214
3月	7,437	8,635	232
計	41,749	48,764	1,569
1日平均	229	332	11
対前年比	103.6 %	113.7 %	114.7 %

別表2 経 理 の 状 況

(昭和44年3月31日現在) 単位千円

区 分	予 算 額					予算執行額	
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	合 計		
収益的収入	第1款 病院事業収益	273,502	28,573	—	—	302,075	309,336
	第1項 医業収益	271,926	22,986	—	—	294,912	302,147
	第2項 医業外収益	1,576	5,587	—	—	7,163	7,189
	合 計	273,502	28,573	—	—	302,075	309,336
収益的支出	第1款 病院事業費用	273,502	53,051	0	0	326,553	323,788
	第1項 医業費用	268,021	50,830	4	0	318,855	316,599
	第2項 医業外費用	5,129	2,221	53	0	7,403	7,189
	第3項 予備費	352	0	57	0	295	0
合 計	273,502	53,051	—	0	326,553	323,788	
期支 間外 出	第1款 期間外費用	0	1,262	—	—	1,262	1,284
	第1項 期間外費用	0	1,262	—	—	1,262	1,284

資本的収入	第1款 資本的収入	32,003	8,000	—	—	40,003	40,090
	第1項 企業債	32,000	3,000	—	—	35,000	35,000
	第2項 他会計からの補助金	1	5,000	—	—	5,001	5,000
	第3項 固定資産売却代金	1	0	—	—	1	90
	第4項 国庫補助金	1	0	—	—	1	0
	合 計	32,003	8,000	—	—	40,003	40,090
資本的支出	第1款 資本的支出	42,165	7,165	—	—	49,330	49,098
	第1項 建設改良費	39,012	2,096	—	—	41,108	40,879
	第2項 企業債償還金	3,152	0	—	—	3,152	3,151
	第3項 不良債務解消のための一時借入金返還金	1	5,000	—	—	5,001	5,000
	第4項 投資	0	69	—	—	69	68
	合 計	42,165	7,165	—	—	49,330	49,098

別表 3

企業債明細書

(昭和44年3月31日現在) 単位千円

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	30. 5.24	22,000	1,993	15,196	6,804	22,000	年6分5厘	47. 3.31	郵政省
〃	31. 7.31	10,000	811	6,184	3,816	10,000	〃 〃	48. 3.31	大蔵省
〃	32. 3.30	2,000	172	1,416	584	2,000	年6分3厘	47. 3.31	郵政省
〃	33. 3.31	5,000	175	1,835	3,665	5,000	年6分5厘	57. 2. 1	大蔵省
〃	43. 3.30	6,000	0	0	6,000	6,000	〃 〃	53. 3. 1	〃
〃	43. 3.30	4,000	0	0	4,000	4,000	〃 〃	63. 3. 1	〃
〃	44. 3.31	13,900	0	0	13,900	13,900	〃 〃	69. 3. 1	〃
〃	44. 3.31	3,600	0	0	3,600	3,600	〃 〃	54. 3. 1	〃
〃	44. 3.31	17,500	0	0	17,500	17,500	〃 〃	44. 3. 1	〃
合 計		84,000	3,151	24,131	59,869	84,000			

別表 4

一時借入金明細書

(昭和44年3月31日現在)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備 考
千円	千円	千円	
42,000	99,000	72,000	借入先 (株) 親和銀行大村支店 51,000 千円 (株) 十八銀行大村支店 21,000 千円 借入限度額は、 100,000千円

モーターボート

(1) 事業の概況

今年1月末に鉄筋3階、1部6階建の新スタンド及び競技部門、売店が完成し、大衆皆様の健全な娯楽の場として、環境の整備、又、駐車場等の整備にも努めております。

売上状況も3月には、2回の新記録をつくり、昭和43年度の1日平均売上げは21,820,854円で、昨年度の同期に比べ、32.1%の増で順調な発展をとげてまいりました。

(2) 経理の状況

経理の状況は別表1のとおりですが、他会計への繰出金も43年度の決算で、一般会計へ174,500,000円、病院事業会計へ10,100,000円、国民健康保険事業特別会計へ5,000,000円、水道事業会計へ5,400,000円、計195,000,000円を繰出し市の財政に貢献しております。

(3) 予算の概要

昭和44年度予算では1日平均売上21,000千円を見込み、一般会計などへの繰出金を、180,000千円計上しました。予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	3,552,709 千円
収益的支出	3,222,862 千円
差 引	329,847 千円
資本的収入	1 千円
資本的支出	306,299 千円
差引不足額	306,298 千円

月別売上しらべ(単位千円)

43年10月	239,409	44年1月	290,053
11月	217,731	2月	318,831
12月	273,133	3月	361,521

別表 1

経 理 の 状 況

(昭和43年度) (単位千円)

	区 分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計	予算執行額
収益的収入	第1款 モーターボート競走	2,611,517	782,796	0	3,394,313	3,427,942
	第1項 事業収益	2,610,283	782,763	0	3,393,046	3,423,596
	第2項 営業外収益	1,234	33	0	1,267	4,347
	合 計	2,611,517	782,796	0	3,394,313	3,427,942
収益的支出	第1款 モーターボート競走	2,346,521	662,276	0	3,008,797	2,993,550
	第1項 事業費用	2,340,449	658,497	3,970	3,002,916	2,989,617
	第2項 営業外費用	4,072	0	0	4,072	3,933
	第3項 予備費	2,000	3,779	△ 3,970	1,809	0
合 計	2,346,521	662,276	0	3,008,797	2,993,550	
差引当年度利益剰余金		264,996	120,520	0	385,516	434,392
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	1	0
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	1	0
	合 計	1	0	0	1	0
資本的支出	第1款 資本的支出	262,338	80,278	(法第26条の規定による繰越額) 9,760	352,376	349,000
	第1項 建設改良費	125,963	20,278	9,760	156,001	154,000
	第2項 投資	375	△ 375	0	0	0
	第3項 貸付金	135,000	60,000	0	195,000	195,000
	第4項 予備費	1,000	375	0	1,375	0
合 計	262,338	80,278	9,760	352,376	349,000	

資本的収入額が、資本的支出額に不足する、349,000,151 円は、当年度損益留保資金 23,338,550 円、建設改良積立金 5,390,000 円、繰越利益剰余金 39,649,520 円、及び当年度繰越利益剰余金 280,622,081 円で補てんした。

水 道

(1) 事業の概況

水道事業は、清浄で豊富な水を供給し、公衆衛生と生活環境の改善に寄与するために、企業の経済性を發揮して事業の運営に努力しております。

また、10万都市を旨とする市の施策の一環として、給水区域の拡張と給水量の増加を図るために、第5回拡張工事を実施しておりますが、順調に進んでおります。なお、昭和44年3月末の給水戸数は、8,545戸で普及率は70.7%となっております。

経営面につきまして、42年度までの累積赤字は、5,296千円となっておりますが、43年度はモーターボート競走事業会計から3,420千円の補助もあって単年度としては、893千円の純利益となりました。

しかしながら、材料費などの上昇及び拡張工事の起債元利償還金などにより、懸命の企業努力にもかかわらず非常に苦しいものとなっております。

(2) 経理の状況

経理については別表1のとおりです。

(3) 企業債、一時借入金の現在高

昭和44年3月末日の企業債及び一時借入金は別表2、3のとおりです。

(4) 予算の概要

昭和44年度の予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	92,274千円
収益的支出	92,274千円
差 引	0千円
資本的収入	92,503千円
資本的支出	103,328千円
差引不足額	10,825千円

(別表1)

経 理 の 状 況

(昭和44年3月31日) (単位千円)

区 分	予 算 額				合 計	予 算 執 行 額
	当初予算額	追加増減額	予備費充当額	費目流用額		
第1款 水道事業収益	72,996	7,131	—	—	80,127	79,511
第1項 営業収益	61,037	3,711	—	—	64,748	64,689
第2項 営業外収益	11,959	3,420	—	—	15,379	14,822
合 計	72,996	7,131	—	—	80,127	79,511
第1款 水道事業費用	72,996	7,131	—	—	80,127	78,618
第1項 営業費用	65,046	4,199	164	—	69,409	68,421
第2項 営業外費用	6,950	3,420	—	—	10,370	10,197
第3項 予備費	1,000	△ 488	△ 164	—	348	—
合 計	72,996	7,131	0	—	80,127	78,618
区 分	予 算 額				合 計	予 算 執 行 額
	当初予算額	追加増減額	継続費繰越額	予備費充当額		
第1款 資本的収入	60,003	3,980	50,000	—	113,983	103,990
第1項 固定資産売却代	1	—	—	—	1	10
第2項 寄附金	1	—	—	—	1	—
第3項 萱瀨ダム償還金充当金	2,000	—	—	—	2,000	2,000
第4項 工事負担金	1	—	—	—	1	—
第5項 企業債	58,000	2,000	50,000	—	110,000	100,000
第6項 他会計補助金	0	1,980	—	—	1,980	1,980
合 計	60,003	3,980	50,000	—	113,983	103,990
第1款 資本的支出	67,076	4,321	50,000	—	121,397	110,583
第1項 建設改良費	63,241	3,984	50,000	—	117,221	106,881
第2項 企業債償還金	3,235	341	—	—	3,576	3,575
第3項 投資	100	—	—	27	127	127
第4項 予備費	500	—	—	△ 27	473	—
合 計	67,076	4,321	50,000	0	121,397	110,583

(別表2)

企 業 債 明 細 書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	発 行 価 額	利 率	償 還 終 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	36.10.30	20,000,000 ^円	532,431 ^円	3,101,471 ^円	16,898,529 ^円	20,000,000 ^円	年6分5厘	31.2.1	大蔵省 資金運用部
"	37.5.31	62,000,000 ^円	1,548,256 ^円	7,964,027 ^円	54,035,973 ^円	62,000,000 ^円	年6分5厘	32.2.1	"
"	37.5.31	15,000,000 ^円	1,153,846 ^円	5,769,232 ^円	9,230,766 ^円	15,000,000 ^円	年7分4厘	52.3.20	公営企業 金融公庫
"	43.3.1	10,000,000 ^円							大蔵省
"	43.7.20	20,000,000 ^円	340,846 ^円	340,846 ^円	29,659,154 ^円	30,000,000 ^円	年6分5厘	73.3.1	資金運用部
"	43.5.28	20,000,000 ^円	0 ^円	0 ^円	20,000,000 ^円	20,000,000 ^円	年7分	66.3.20	公営企業 金融公庫
"	44.1.20	40,000,000 ^円	0 ^円	0 ^円	40,000,000 ^円	40,000,000 ^円	年6分5厘	74.3.1	大蔵省
"	44.2.28	20,000,000 ^円	0 ^円	0 ^円	20,000,000 ^円	20,000,000 ^円	年7分	67.3.20	資金運用部 公営企業 金融公庫
		207,000,000	3,575,381	17,175,576	189,824,424	207,000,000			

(別表3)

一 時 借 入 金 の 概 況

前年度末残高	本年中における借入残高最高額	本年度末残高	備 考
14,000千円	60,000千円	12,000千円	借 入 先 (株)親和銀行大村支店 6,000千円 (株)十八銀行大村支店 6,000千円 借入限度額 70,000千円